

ベトナム経済近況

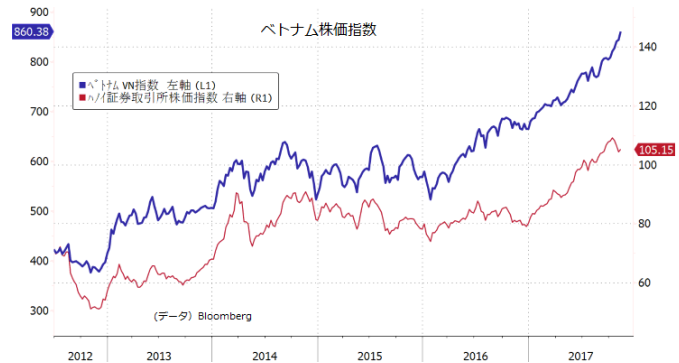
お問い合わせ フリーダイヤル:0120-411-965

ホームページアドレス: http://www.news-sec.co.jp

＜株式市場＞

ベトナムの株価指数（VN 指数）は前月比 4.08% 高の 837.28 で 2017 年 10 月を終了した。一部の大型株が多く銘柄の下落基調にもかかわらず上昇したのが特徴的であった。ベトナム株価指数のなかで時価総額上位 10 社がホーチミン取引所の時価総額の 51.33% を占めるため大型株の動向が全体に大きな影響を与える。時価総額ベースで上位にある代表銘柄はビナムミルクとサベコである。ビンググループの時価総額はベトコンバンクの時価総額を抜いて 3 位となったのも注目を集めた。

ハノイ証券取引所株価指数（HNX）は 10 月に 2.32% 下落した。2017 年 1 月～10 月にかけての売買高は 1 セッションあたり前年同期比 13.1% の上昇、売買金額は前年同期比 9.7% 増加した。外国人投資家は 10 月において 162 百万ドルの買い、171.7 百万ドルの売りを記録した。



＜インフレ・消費＞

消費者物価は年初来 10 ヶ月の間に前年同期比 3.71% の上昇。過去 3 年の間では最も高い上昇率となった。医薬品、医療サービスが高い上昇率を示し、特に医療サービスは前年同期比 61.83% の上昇となった。

消費は 10 ヶ月の間に前年同期比 10.7% の増加を示した。旅行サービスは 15.2% の増加となった。



＜生産動向＞

産業別の生産動向を見るとコンピュータ・エレクトロニクス製品の増加が最も多く、1～10 月の前年同期比 29.3% 増、基礎金属類が 18.6%、加工金属製品が 12.8% などとなった。石炭、石油、天然ガス等は前年同期比 9 割台の生産であった。

＜貿易動向＞

ベトナムの輸出はドルベースで年初来 10 ヶ月で 20.7% の増加、地場企業は 17.2% 増、外資系企業は 22.1% 増であった。金額としては地場企業の輸出は 482 億ドル、外資系企業は 1254 億ドルであるから圧倒的に外資系企業が輸出を支えていることがわかる。輸出品目としては外資系企業の生産したエレクトロニクス、機械類が大きな金額を占めているものの原油、鉄鋼、農産物などの伸び率も高い。年初来 10 ヶ月間の貿易収支は 12.3 億ドルの黒字、外資系企業が 176.3 億ドルの黒字を計上したのが大きく影響した。

対内直接投資認可状況(2017年1月～10月20日)

	件数	登録資本額(百万ドル)
日本	300	4,970.6
韓国	594	3,501.4
シンガポール	154	3,142.0
中国	223	1,311.9
香港	107	637.8

(出所) 統計局

＜外資導入＞

10 ヶ月間の対内直接投資の認可状況を見ると日本、韓国などの投資が相変わらず上位を占めた。

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

主な事業 金融商品取引業

News20171110-1

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、取扱手数料(【対面取引の場合】約定代金×2.16%(最低手数料800,000ドン)、が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。